



実りの祭りの命のまつり

叩く！踊る！唄う！
祖先が伝えてきた芸能に
今を生きる私たちの願いを込めて

命を大切に
夢を実らせて
人々の幸せを祈って

■作・構成・演出…宮河伸行 ■美術…下野正晃

【上演演目】 ※変更することがあります

- 第一部 実りの祭 ● 霊山太鼓 ● 龍舞 ● 荒馬踊り
 祈りの祭 ● 沖縄のおまつり シーサー エイサー
- 第二部 三陸の命のまつり ● 虎舞 ● 浦浜獅子躍 ● 浦浜念仏剣舞
 天まで届けみんなの想い ● はしご乗り ● 竿灯 ● 秩父屋台囃子

※一部二部形式
上演時間約 85 分
(休憩 15 分)

荒馬座は 1966 年に東京の板橋に生まれました。私たちの祖先、日本の働く人々が創り出してきた太鼓や踊りなどの民族芸能に、今を生きる私たちの思いをのせて公演活動をしています。民族芸能には、自然とともに生きてきた人々の知恵や愛情・協同して困難を乗り越える力、明日へのエネルギーがたくさん込められています。日本の太鼓や踊りでたくさんの人と手をつないで明日を生きる力となる文化をつくらうと、元気いっぱい舞台を広げています。

民族歌舞団
荒馬座

〒174-0053 東京都板橋区清水町 81-4
TEL.03-3962-5942 FAX.03-3962-5021

E-mail: arauma@araumaza.co.jp
URL <https://araumaza.co.jp/>

